

1. 会社概要（基本情報）

会社名	Polymer Capital Japan Limited	
所在地	住所	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-5 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー21階
	電話	03-4520-6000
	HPアドレス	—
代表者	日本における代表者 齋藤 隆幸	
金融商品取引業登録番号	関東財務局（金商）第3209号	
登録年月日	2020/9/1	
協会会員番号	012-02907	
業務開始年月	2020/4/28	
資本金	5,000万円	
受付窓口	キャピタル戦略部	
電話	03-4520-6000	
E-mail アドレス	IR@polymercapital.com	

2. 運用の特色（投資哲学、運用スタイル等）

会社概要

Polymer Capitalは2019年9月にヘッジファンド戦略から運用を開始しました。アジアを中心に米国を含め世界の主要金融都市で運用を行っています。各国の年金基金や政府系基金の資金を中心にヘッジファンド戦略とロングオンリー戦略を運用しています。

ヘッジファンド戦略

日本・アジア各国を中心に、市場規模、規制、市場参加者、産業構造や市場参加者の行動様式など、各証券市場の特性に精通した多くのポートフォリオマネージャーが、堅確な運用リスク管理のもと、それぞれが得意とする多種多様な投資対象・投資手法を用いることによりマーケット・ニュートラル・ポートフォリオを構築し、投資家に対しリスクを抑えた安定的な投資収益を提供することを目指します。

ロングオンリー戦略

10～20年の期間にわたり日本株市場を牽引するトレンドとそこから導出されるテーマに基づき中長期の成長性からみて割安な銘柄に投資を行います。逆転の発想で独自性の高い超過リターンの実現を目指した運用を行うことが大きな特徴です。

3. 投資に関する意思決定プロセス

ヘッジファンド戦略

ポートフォリオマネジャー(PM)は、それぞれの投資戦略に予め配分されているリスク・パラメーターのリスク量の範囲内で、それぞれが得意とする投資戦略に専念します。また、各PMに配分される運用資本及び運用リスク量は、各PMの投資戦略の特徴や各戦略の相関関係を考慮してマネジメント・コミッティにおいて検討・決定されます。

ロングオンリー戦略

日本株市場を長期に牽引するトレンドとそこから導出される投資テーマを特定し、投資テーマと運用チームの経験によりリサーチ対象銘柄は絞り込まれ、ボトムアップリサーチにより個別企業のファンダメンタルズを分析します。ポジションサイズは確信度や投資マנדート等を考慮してポートフォリオマネジャーが最終的に決定します。

4. 運用体制

運用に関する全機能を備える幅広い組織構成がポートフォリオマネジャーの運用をサポートします。日本を含むアジア現地拠点の豊富な経験を有する経営陣がアジア各地域の状況に適したリーダーシップと監督を提供します。

5. 運用金額

非開示としています。必要に応じて個別にお問い合わせ下さい。

6. 運用実績

非開示としています。必要に応じて個別にお問い合わせ下さい。

7. アピールポイント

ヘッジファンド戦略

機関化された枠組みにより、日本・アジア市場の一流の運用者へのアクセスと魅力的なアルファを提供できると考えています。1つの戦略を通じて運用戦略と運用スタイル、運用者スキルの分散を図ることが可能です。

ロングオンリー戦略

運用を担当するポートフォリオマネジャーは30年以上の経験と様々な市場サイクルにおける運用実績を有しており、長年にわたり「人とは違う目線、見方」を持って個別企業が良い方向に転じていく「変化」を捕捉することにより市場を大きくアウトパフォームすることを目指しています。